

(社)精密工学会 現物融合型エンジニアリング専門委員会設立総会議事録

日時 2004年11月3日 13:30-17:00

場所 東京大学先端科学技術研究センター 13号館教授会室

●出席者（敬称略）

○企業会員

亀川正之、(株)島津製作所、松崎幸一、セリオ(株)、村上幸己、(株)先端力学シミュレーション研究所
水野道全、中部日本工業(株)、村越厚志、テスコ(株)、斎藤公則、(株)トヨタコミュニケーションシステム
三和田靖彦、岡田貴弘、福興 愛、トヨタ自動車(株)、滝 克彦、高塩 創、日本ビジュアルサイエンス(株)
清水保弘、日本ユニシス・ソリューション(株)、定岡紀行、須能恵、矢敷達朗、(株)日立製作所、
鈴木誠也、ヤマハ発動機(株)、丸岡浩幸、マテリアライズジャパン(株) (12社(全16社中))

○個人会員

平岡忠志、徳島県立工業技術センター、坂下勝則、和歌山県工業技術センター
小宅 勝、群馬産業技術センター、大竹 豊、理化学研究所、松木則夫、産業技術総合研究所
古川慈之、産業技術総合研究所、三浦憲二郎、静岡大学、小林 一也、富山県立大学
伊達宏明、北海道大学、鈴木宏正、東京大学 (10名(全16名中))

●配布資料

- 資料1 議題他
- 資料2 会則案
- 資料3 予算案
- 資料4 設立準備会参加者名簿
- 資料5 会員名簿
- 資料6 振込先口座名義に関する訂正

議題 1 会則の件

定足数16（総数＝（企業会員16＋個人会員16）の半数以上）を確認し、資料2の会則を承認した。

議題2 委員長、幹事、会計監事選出の件

委員長として鈴木宏正（東京大学）を満場一致で選出した。委員長が幹事、会計監事として指名した、三和田靖彦（トヨタ自動車）、定岡紀行（日立製作所）を満場一致で選出した。

議題3 予算の件

- 委員長より資料3の予算案について説明があり、承認された。委員長より、以下の点について説明があった。
- 精密工学会の会計年度の都合で、本委員会の会計年度末が2月と決められている。実質的な活動年度の年度は11月から翌年の10月とし、会費の請求は毎年10月に行う。
 - 銀行のミスで、銀行口座の短縮名義名が間違っていて登録されていたので、訂正をお願いします。（資料6）

議題4 話題提供

3次元スキャニング技術の標準化動向 高増潔 教授（東京大学）

休憩

議題5 活動計画について

○例会活動について

今年度は委員からの話題提供と外部講師のセミナーを中心に行うこととし、以下のように案を作成した。

第2回 2004年12月13日 トヨタ自動車、日立製作所、鈴木宏正（東京大学）

第3回 2005年2月3日（後日、4日から変更になりました） ヤマハ発動機、牧野内昭武、加瀬究（理化学研究所）、外部講師：武居 昌宏先生 日本大学理工学部機械工学科

第4回 2005年3月15日 島津製作所、日本ビジュアルサイエンス、青木義満（芝浦工業大学）

○その他の活動

その他の活動について、活動内容を検討する素案を作成する担当者を決定した。

- 1) 技術マップ作成 三浦憲次郎（静岡大学）
- 2) 先端技術及び標準化の動向調査 小林一也（富山県立大学）
- 3) 情報発信活動等（ホームページ開設、講演会）（担当：鈴木宏正）
- 4) 報告書作成配布（担当：鈴木宏正）

（以上）